



## 横山幸雄 入魂のショパン 2015

東京オペラシティコンサートホール 5月4日(5/5記)

今年は初めての午後からのスタート。(13:00 開演 21:00 頃終演予定) 内容も今までの「演奏のみ」ではなく、ショパンの作品を年代ごとに分けて、それにまつわる話を交えながら進める方式。第1弾の今年、第1回はショパン 10代後半の作品だった。

ショパンのお父さんはフランス人でありながら、ポーランドへ移住して後、二度とフランスへは戻らなかった。逆にショパンはポーランドに生まれ育ってフランスで没した。ピアノの腕前は先生を超えていたので、大学では作曲の道へ進んだとか。第一部はそんなショパンの天才ぶり。第二部はワルシャワ時代の原風景的マズルカとポロネーズだったが、これはショパンが「発表せずに処分してくれ」と遺言したにも拘らず、姉たちが残してしまった作品群。

最後のロンド ハ長調 WN9 は、2台のピアノを想定した曲で、横山氏が師匠と演奏した思い出の曲。



横山幸雄

入魂のショパン 2015

Yoko Yamashita Plays the Best

of Chopin's Music

2015年5月4日(5/5記)

東京オペラシティコンサートホール

13:00開演 21:00頃終演予定

チケット: ¥1,500(税込) 全席指定

それを今回独りで演奏。その指の忙しさは圧巻。通常お目にかかれない独奏は横山氏ならではの。ショパン-リスト-ベートーヴェンと次々制覇する氏の最新CDはモーツァルト。繊細-生真面目-頑強から軽快へ。個性を超えて着実に上って行く。